

第68回講演大会第1日(10月2日)プログラム

(富山大学黒田講堂において)

9・10	大会実行委員長挨拶	実行委員長	森 棟 隆 弘 君
9・20	会長挨拶	会 長	湯 川 正 夫 君
9・30	名誉会員推挙式		
10・00 ～12・00	訪英視察団報告講演会		
	講演および講師		
	黒田講堂において		
	10・00 挨拶	団 長	湯 川 正 夫 君
	(挨拶後, 黒田講堂, 経済学部において部門別の講演が行われます)		
	黒田講堂において		
	10・30 原料および製鉄について	副団長	芹 沢 正 雄 君
	第3会場(経済1番教室)において		
	製鋼および連続鑄造		
	10・30 製鋼について	団 員	深 堀 佐 市 君
	11・15 連続鑄造について	団 員	高 椋 正 雄 君
	第4会場(経済2番教室)において		
	圧延およびオートメーション		
	10・30 圧延について	団 員	吉 田 浩 君
	11・15 オートメーションについて	団 員	吉 谷 豊 君
	第5会場(経済3番教室)において		
	研 究		
	10・30 公共機関の研究について	団 員	荒 木 透 君
	11・15 民間の研究について	団 員	小野寺 真 作 君
13・00 ～17・30	パネル討論会(本誌1884～1899ページ参照)		
18・00	懇 親 会(日本金属学会合同)		

討論会形式の講演会について

本会では、今春の第67回講演大会より講演実施方法を改め、一部討論会形式の講演会を行ないましたが、第68回講演大会におきましても、同討論会形式の講演会を行なうことになりました。

これは応募講演より各分野において同種の論文5～6篇を1グループにまとめ、最初講演をその後一括質疑討論を行なうもので、小パネル討論会的性格のものであります。今大会では応募216講演より46論文を選定、下記4グループの討論会プログラムを編成いたしました。会員各位には奮つてご参加のうえ、活発な討論を行なわれますようご案内申し上げます。

なお、討論会以外の講演および質疑応答は従来通りの方法で行なわれますので、プログラムは従来通り各分野別に編成、討論会はそれぞれの分野の中に含めて編成いたしました。

記

第68回講演大会討論会テーマ

(討論会講演についてはプログラムおよび論文集をご参照下さい)

1. 第1会場 第2日(10月3日)9・00より
高塩基度焼結鉍の製造、性状および使用について(本誌第11号, 1559～1577ページ参照)
2. 第5会場 第3日(10月4日)I. 9・00, II. 13・00より
非金属介在物 I, II(本誌第11号, 1841～1883ページ参照)
3. 第6会場 第3日(10月4日)I. 9・00, II. 13・00より
ステンレス鋼および耐熱鋼 I, II(本誌第12号, 1965～2003ページ参照)
4. 第8会場 第2日(10月3日)13・00より
薄板の組織と性質(本誌第12号2091～2109ページ参照)